様式１

環境保全行動 / 自動車使用管理 計画提出書

2021 年 7 月 23 日

（宛先）札幌市長

提出者　住　所	〒102-8455
	東京都千代田区二番町8番地8
氏　名	株式会社セブン-イレブン・ジャパン
（代表者名）	代表取締役社長　永松　文彦

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動 / 自動車使用管理 計画を策定しましたので、次のとおり提出します。

事業の概要		58 飲食料品小売業							
事業の規模	従業員数	5220	人	原油換算した燃料・熱・電気の合計量		11389.0	kl		
	使用床面積	65030	㎡						
	事業所数	347	事業所	自動車使用台数		177	台		
	温室効果ガス排出量（二酸化炭素換算排出量）	エネルギー起源CO_2 26700 t-CO_2	メタン t-CO_2	N_2O t-CO_2	HFC t-CO_2				
		非エネルギー起源CO_2 t-CO_2	PFC t-CO_2	SF_6 t-CO_2	NF_3 t-CO_2				
提出根拠		条例第１３条（環境保全行動計画）	☑ 第１項 ☐ 第３項						
		条例第２３条（自動車使用管理計画）	☑ 第１項 ☐ 第２項						
計画期間		2021 年 4 月 1 日～ 2024 年 3 月 31 日							
環境保全行動 / 自動車使用管理 計画書		別添のとおり							
備考	環境マネジメントシステムの認証登録の有無及びその種類	☑ 有（認証名 ISO14001 ） ☐ 無							
	その他								

別添

環境保全行動計画書
自動車使用管理計画書

1　基本的な方針

●セブン＆アイグループの環境宣言『GREEN CHALLENGE 2050』において、「脱炭素社会」を目指すべき社会の姿として掲げ、店舗運営に伴うCO_2排出量を2013年度対比で2030年までに▲50%、2050年度までに実質ゼロを目標に、省エネ、再生可能エネルギーの利用拡大を進めていく。

●新店、改装店、既存店への省エネ設備の導入、加盟店における省エネの取組促進により、店舗の電気使用量を削減し、CO_2排出量総量の削減に努めていく。

2　行動目標

【計画期間】
2021 年　4　月　1　日～　2024 年　3　月　31　日

行動目標	基準数値		目標削減率		目標数値		基準数値の設定根拠	削減項目
	数値	単位			数値	単位		
店舗営業に伴うCO_2排出量の削減	26700	トン	3	%	25900	トン	2020年度実績値	電力
自動車1台あたりのCO_2排出量の削減	0.9	トン	1	%	0.891	トン	2020年度実績値	ガソリン
				%				
				%				
				%				
				%				

３　行動計画

行動目標	行動計画	責任部課	実行部課	2021 年度	2022 年度	2023 年度
店舗の電気使用量の削減	新店、改装店への省エネ設備導入	建築設備本部	同左	新店 改装店	新店 改装店	新店 改装店
	店内正圧化機器、IHフライヤーへの入替	建築設備本部	同左	該当店	該当店	該当店
	老朽化空調の入替え	建築設備本部	同左	該当店		
	新型LED照明への入替え	建築設備本部	同左	該当店		
店舗の電気使用量の削減	省エネ重点対策6項目に沿った、加盟店での省エネ活動	オペレーション本部 建築設備本部	各店舗	該当店		

４　環境保全に係る実施組織体制

●セブン-イレブンは、当社の事業にかかわる環境負荷を低減するために、1991年に各部門を横断する「環境対策プロジェクト」を発足。その後、サプライチェーン全体での取組を進めていくために、2011年に「環境対策プロジェクト」を改称して、「環境部会」を発足させた。同部会は、2013年からISO14001に基づく環境マネジメントシステムの中心的な役割を担うようになった。
環境部会は、各部門の環境対策の進捗状況を確認し、課題を明らかにして、継続的な改善に向けて取組を実施している。

●コンビニエンスストア事業と地球環境保全の調和をめざし、本部と全国の事務所、直営店を対象に、2014年から国際規格の環境マネジメントシステムISO14001認証を取得。
この環境マネジメントシステムISO14001を運用することで、環境に対する様々な取組を進めている。各部門の取組として、ISO担当者が最新の環境知識の習得や技術の導入検討を進めるため、独自のテキストを使ったSDGsに関する情報発信や、環境イベントへの参加を促す等、各部門が効果的な活動を考え取組を行っている。
今後も環境マネジメントシステムISO14001の運用を継続して、地球環境に配慮した事業運営に努めて参ります。

５　その他（環境保全活動の取り組み等）

①店舗への省エネ活動の啓蒙活動（省エネ動画の配信）
②CSRレポート・ホームページ等での情報発信
③石油由来のプラスチック使用量の削減に取り組むため、お客様に提供するレジ袋はバイオマス素材30%配合環境配慮型のみを推奨
④レジ袋については、ご不要の際はご辞退いただくなど、レジ袋削減に努めている
⑤ゴミ箱を店内に設置し、分別を促進